

報道関係各位

**第4回 「日本医療小説大賞」 受賞作決定のお知らせ**

平素より格別のご高配を賜り有難うございます。本日、公益社団法人日本医師会主催（後援：厚生労働省、協力：新潮社）による「日本医療小説大賞」の選考が行われ、受賞作品が決定しましたので、お知らせいたします。

この賞は「国民の医療や医療制度に対する興味を喚起する小説を顕彰することで、医療関係者と国民とのより良い信頼関係の構築を図り、日本の医療に対する国民の理解と共感を得ること及び、わが国の活字文化の推進に寄与すること」を目的として創設されました。

毎年1月1日～12月31日までに書籍の形で発行された作品を対象とし、翌年3月に選考会を開催、受賞者には賞状および副賞100万円が贈られます。

2015年3月26日 公益社団法人日本医師会・株式会社新潮社

**第4回 日本医療小説大賞**

選考委員：海堂尊氏、篠田節子氏、久間十義氏(五十音順)

## ■□ 受賞作品 □■

**『鹿の王』** (上)生き残った者 (下)還って行く者』(2014年9月 KADOKAWA刊)

## ■ 著者略歴 ■

**上橋菜穂子** (うへはし・なほこ)

1962年、東京都生まれ。立教大学文学部史学科卒業。89年、『精霊の木』で作家デビュー。著書に野間児童文芸新人賞を受賞した『精霊の守り人』を始めとする「守り人」シリーズ(巖谷小波文芸賞受賞)、野間児童文芸賞受賞の『狐笛のかなた』、「獣の奏者」シリーズなどがある。2014年、「児童文学のノーベル賞」と呼ばれる国際アンデルセン賞・作家賞を受賞した。現在、川村学園女子大学特任教授。

## ■ 受賞理由 ■

ファンタジーと医療が見事に馴染んで壮大な物語世界が構築されている。

**授賞式は5月28日(木)午後6時より、帝国ホテルにて行われます。**

## ■受賞者への取材などのご要望は、以下の新潮社担当者までご連絡ください。

新潮文庫編集部 鈴木真弓 03-3266-5201 [m-suzuki@shinchosha.co.jp](mailto:m-suzuki@shinchosha.co.jp)

## ■「日本医療小説大賞」へのお問い合わせは、以下までお願いいたします。

公益社団法人日本医師会 広報・情報課 TEL03-3942-6483(直)

株式会社新潮社 出版部文芸第二編集部 木村達哉 TEL03-3266-5301